

脱炭素化に向けた取り組みとして太陽光発電設備の導入と省エネ型設備の更新を実施

～年間約900トンのCO2削減を目指し、地域インフラとしての持続可能な電力供給を実現へ～

株式会社トーエイ（所在地：広島県庄原市東城町 代表取締役：名越 圭佑）は、食品スーパーを中心としたショッピングセンターにおいて、脱炭素化を目指す取り組みの一環として、自家消費型の太陽光発電設備を屋上に導入するとともに、冷蔵冷凍ショーケースや冷凍機、受変電設備を省エネ型に更新することを発表しました。この取り組みにより、年間約900トンのCO2排出量削減を達成し、施設全体で排出されるCO2を30%削減することを目指します。

記

1. 概要

株式会社トーエイは、食品スーパーを中心としたショッピングセンターにおいて、脱炭素化を目指す取り組みの一環として、自家消費型の太陽光発電設備を屋上に導入するとともに、冷蔵冷凍ショーケースや冷凍機、受変電設備を省エネ型に更新しました。この取り組みにより、年間約850トンのCO2排出量削減を達成し、施設全体で排出されるCO2を30%削減することを目指します。

*本事業は「令和5年度補正予算 環境省 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（SHIFT事業）」を活用しております。

2. 太陽光発電による発電量の目標

新たに導入された太陽光発電設備は、年間約115千kWhの電力を自家消費することが見込まれており、これにより、施設の電力供給の一部を再生可能エネルギーで賄うことができます。



当社は、持続可能な社会の実現に向けて、エネルギーの効率化と再生可能エネルギーの導入を推進しており、この新たな取り組みにより、環境負荷の低減だけでなく、災害時にも安定的な電力供給を提供することが可能となりました。災害時にも地域のインフラとして商品提供を継続してまいります。

3. 省エネ型設備の更新

省エネ型設備への更新により、エネルギー使用効率が大幅に改善され、ランニングコストの削減にもつながります。これにより、地域社会への貢献だけでなく、当社の事業運営の持続可能性も高めていきます。

【更新設備】 冷蔵ショーケース・冷凍機・受変電設備（キュービクル）



4. 主な取り組み

No	取り組み内容
1	屋上に自家消費型の太陽光発電設備を導入
2	太陽光発電による年間115千kWhの電力を自家消費
3	年間約850トンのCO2排出量削減を目指し、施設全体のCO2排出量を30%削減
4	災害時の電力供給を可能にし、地域のインフラとして持続的な商品提供を実現

今後も株式会社トーエイは、環境への配慮を徹底し、地域社会とともに歩む企業として、引き続き脱炭素化への取り組みを進めてまいります。

5. 会社概要

株式会社トーエイは、昭和58年に設立され、食品スーパーを主力事業として、ショッピングタウントーエイの運営を行っております。地域の皆様に寄り添うお店を目指す事業運営を行い、環境への配慮と地域社会への貢献を重視しています。

○会社HP：<http://www.toheijp>

6. お問い合わせ

株式会社トーエイ 担当：名越 圭佑

TEL 08477-2-4111

Mail k-nagoshi@toheijp

以上